

ソーシャル・イノベーション

政策メディア研究科兼 総合政策学部教授 鈴木寛

2016年 12月 22日

DENTSU LAB TOKYO 菅野薫さま

最終レポートのお題

- 自分が青春、人生をかけて取り組みたい課題や難問（ライフワーク）
- 上記の難問に取り組むために、残りのSFCライフにおいて何をどのように学んでいくかPCCCPに沿って説明せよ（あなたのこれからの学びを問う）

最終レポートの詳細

- 問題発見、問題設定、問題解決を意識する
- 誰の何を幸せにしたいのか
- なぜその問題は自分にとって問題だと感じるのか（当事者意識）
- 何がどうなれば真の幸せにつながるのか（幸せの再定義）
- その問題を解決・改善することによる社会へのインパクトは？（たった一人の人を幸せにすることも含む）
- 問題を定義する
 - 過去・経緯の確認と、想定される将来の環境変化をおさえる
 - ステークホルダー分析（当事者、当事者間の関係をより具体的に明らかにする）
 - 難問の構造を明らかにする（コフリクト、ジレンマ、トレードオフ、合成の誤謬）
- 解決策を構想・デザインする
 - ソーシャルリソースのチェック ※強み
 - SWOT分析（社会動向、技術動向を知るなど）
 - ルール（システム）、ロール（人事・組織）、ツール（方法）
 - PCCP
 - ハード、ソフト、ヒューマン

課題（2017年1月12日まで）

- すすかんへの質問したいこと
(何でも可)

※グッドクエスチョンをつくることが大事